

訪日中国人を始めとする訪日外国人のニーズに対応するため、①母国と同じタクシー・ハイヤー利用環境づくり
②言葉の不安解消 ③決済の不安解消 ④関係機関・団体と連携したプロモーション活動

母国と同じタクシー・ハイヤー利用環境づくり

言葉・決済の不安解消

① 日本の配車アプリの多言語化の普及促進

- 日本の主要なタクシー配車アプリ・全国タクシーアプリ・らくらくタクシーアプリ・LINEタクシーアプリでは英語・中国語・韓国語に、モタクアプリでは英語・中国語に対応済み。また「スマホdeタックン」がインバウンド用英語版「Tokyo Taxi Association - TAKKUN」をリリース。多言語化の更なる普及を図る。

② 海外タクシー配車アプリと日本の配車アプリ・タクシー事業者との連携

日本の主要な配車アプリ



全国タクシー



モタク



スマホdeタックン

海外の主要な配車アプリ



韓国配車アプリ最大手
日本の配車アプリと相互利用開始予定 (2018~)



中国配車アプリ最大手
日本のタクシー会社と提携予定 (2018~)



Uber

40カ国語以上対応
・東京においてハイヤー配車業務提供中。
・兵庫県淡路島でタクシー配車実証実験予定 (実施時期未定)



タイ・マレーシア・シンガポール等東南アジアで配車アプリ最大手

訪日外国人がスムーズに日本のタクシーが利用可能に。

※ 情報セキュリティ対策をしっかりと講じることが前提

関係機関・団体と連携したプロモーション活動

- 訪日外国人に対するタクシーの利用・予約方法等のプロモーション活動
- JNTOと連携した海外プロモーション活動
- 訪日外国人のニーズに対応した観光・周遊ルートの開発

□ 言葉の不安解消

2019年度末までに外国語対応ドライバー1万人に

- 外国語で接遇できるドライバーの採用・養成促進
 - 永住者・留学生や国際業務ビザを活用し、外国語に堪能なドライバーやインバウンド対応ドライバーの採用
- 外国人対応研修・認定制度の充実・拡大
 - 諸外国の文化・習慣や挨拶とその対応等について研修
- 空港・主要駅での利用環境の向上
 - 外国語接遇ドライバー専用乗り場・入構レーンの設置・拡充
- 多言語音声翻訳システムの導入
 - VoiceTra (29言語対応の音声翻訳システム) 等導入

□ 決済の不安解消

2018年度末までに3大都市圏においてキャッシュレス対応100%、2019年度までに地方部で対応車両の普及率倍増を目指します。

- キャッシュレス決済への対応
 - クレジットカード、電子マネー・交通ICカード・銀聯カード・Alipay・Wechatpay対応
- 外国語対応・キャッシュレス決済対応車両の見える化
 - 対応車にステッカー表示 (2018年度中検討)
 - 【要件】
 - UDタクシー等大容量ラゲージスペースな車両
 - キャッシュレス決済対応
 - 外国語接遇対応ドライバー乗務
 - 多言語タブレット搭載



多言語対応決済タブレット



参考例



アクションプランの目標年を2020年7月から開催される東京オリンピック・パラリンピックまでとしていることから、取り組み可能な対策については2019年度中を目標に、できるだけ前倒しで実施。また、各協会・事業者は、それぞれの地域の実情等に応じて検討し、実施可能な対策について積極的な取り組みを図る。

平成30年1月17日
(正副会長会議決定)

訪日外国人向け タクシーサービス向上アクションプラン

タクシーが つなぐ人の輪 地域の輪



全国ハイヤー・タクシー連合会

目 次

1. アクションプラン策定の目的と背景

2. タクシーサービス向上プラン

2-1 母国と同じタクシー・ハイヤー利用環境づくり

- ① 日本の配車アプリの多言語化の普及促進
- ② 海外タクシー配車アプリとの相互利用

2-2 言葉の不安解消

- ① 外国語接遇ができるドライバーの採用促進
- ② 外国人対応研修・認定制度の充実・拡大
 - 外国人対応研修実施例(千葉)
 - 認定制度実施例1 TSTiEドライバー認定制度(東京)
 - 認定制度実施例2 インターナショナルビギターズタクシー(大阪)
- ③ 外国語接遇ドライバー専用乗り場・入構レーンの設置拡大
 - 実施例1 フォーリンフレンドリータクシー(京都)
 - 実施例2 ホスピタリティタクシー(東京)
 - 実施例3 タクシーコンシェルジュ(福岡)
- ④ 多言語音声翻訳システムの導入

2-3 決済の不安解消

- ① キャッシュレス決済への対応
- ② 外国語接遇・キャッシュレス決済対応車両の見える化

2-4 関係機関・団体と連携したプロモーション活動

- ① 訪日外国人に対するタクシーの利用・予約方法等のプロモーション活動
- ② JNTOと連携した海外プロモーション活動
- ③ 訪日外国人のニーズに対応した観光・周遊ルートの開発
 - 参考例1 空港定額運賃(東京)
 - 参考例2 東京長距離観光コース(東京)
 - 参考例3 観光型乗合タクシー(山形)
 - 参考例4 グルメスポット巡り(香川)

1. アクションプラン策定の目的と背景

1. アクションプラン策定の目的と背景

- 近年、訪日中国人を始めとする訪日外国人数が急速な増加を示しています。2020年に東京において開催されるオリンピック・パラリンピックに向けて、今後、更なる訪日外国人の増加が見込まれています。

一方、訪日中国人の旅行形態が団体旅行から個人・家族旅行に移行し、それに伴い二次交通手段としての車両も大型観光バスからワンボックスカー等に移行しています。また、観光目的・行き先地等も多様化してきていますが、

- ・ 多くの荷物を抱えた家族旅行(多人数、多荷物)に対応できるタクシー車両の不足。
- ・ 母国語による送迎・観光ガイドの要望が強いが、外国語で接遇できるタクシードライバーの不足。
- ・ 言葉の不安からキャッシュレス決済の要望が強いが対応する決済機を装備したタクシー車両の不足。
- ・ 海外では、配車アプリが普及し、身近なサービスとして社会に定着しているが、海外から直接予約できる日本の配車アプリがない。

といった状況が発生しています。

加えて、こうしたことを背景に近年、羽田、成田、関西等の国際空港あるいは主要駅等で、訪日中国人を始めとした訪日外国人を対象に、日本国外の配車アプリを使った在日中国人等による白タク行為が横行しています。

- このため、全国ハイヤー・タクシー連合会では、訪日外国人のニーズに対応した安全で快適なタクシーサービスの向上を図るため、

- ・ 訪日外国人の母国と同じタクシー・ハイヤーの利用環境づくり
- ・ 言葉の不安解消
- ・ 決済の不安解消
- ・ 関係機関と連携したプロモーション活動

に業界の総力を挙げて取り組み、安全・安心・快適なタクシーサービスの提供に努め、もって観光立国の実現に寄与することを目的に、このアクションプランを策定しました。また、この対策を推進することが違法な白タク行為の抑止につながるものと考えます。

- なお、アクションプランの目標については、2020年7月から開催される東京オリンピック・パラリンピックまでとしますが、取り組み可能な対策については2019年度中を目標に、できるだけ前倒しで実施することとします。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを目標としていますが、東京オリンピック・パラリンピック後も更なるタクシーサービスの高度化を目指し、アクションプランを継続的に取り組んでいくことが必要です。

各協会、事業者は、アクションプランに掲げられた対策について、それぞれの地域の実情等に応じて検討され、実行可能な対策について、積極的な取り組みを図ることが望まれます。

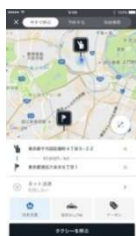
2. タクシーサービス向上プラン

2-1 母国と同じタクシー・ハイヤー利用環境づくり

① 日本の配車アプリの多言語化の普及促進（推進中）

- スマートフォンのGPS機能によりお客様の乗車位置を把握し効率的にお迎えに上がることができるタクシー配車アプリについて、外国人のお客様にもご利用いただけるよう、外国語版の導入を更に促進していきます。
- 既に、全国タクシーアプリ、らくらくタクシーアプリ、LINEタクシーアプリでは英語・中国語・韓国語に、モタクアプリでは英語、中国語に対応済みです。
- また、東京においては、「スマホdeタックン」が2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えたインバウンド向け外国人用英語版である「Tokyo Taxi Association -TAKKUN」をリリースしています。

（多言語対応アプリはサンプル調査 平成29年6月全タク連調べ。）



全国タクシー
約5万台



らくらくタクシー
約1万6千台



LINEタクシー
約1万6千台



モタク
約5千台



スマホdeタックン
約9千台

② 海外タクシー配車アプリとの相互利用(既に取り組む中)

- 情報セキュリティ対策をしっかりと講じることを前提として、海外タクシー配車アプリと日本の配車アプリの相互利用を進めます。

⇒ 訪日外国人が自国の配車アプリで日本のタクシーが利用可能に

日本の主要な配車アプリ



全国タクシー



モタク



スマホdeタックン

海外の主要な配車アプリ



Kakao Taxi

韓国配車アプリ最大手
日本の配車アプリと相互利
用開始予定 (2018~)



中国配車アプリ最大手
日本のタクシー会社と
提携予定 (2018~)



Uber

40カ国語以上対応
・東京においてハイヤー
配車業務提供中。
・兵庫県淡路島でタクシ
ー配車実証実験予定
(実施時期未定)



タイ・マレーシア・シンガ
ポール等東南アジアで
配車アプリ最大手

- ・日本と海外のタクシー配車アプリの相互利用
- ・日本の事業者が車両・ドライバーを海外タクシー配車アプリに登録

2-2 言葉の不安解消

① 外国語で接遇ができるドライバーの採用促進(~ 2019年)

□ 外国語で接遇できるドライバーの採用・養成を進めます。

**目標 2019年度までに外国語接遇対応ドライバーを1万人に。
(在住外国人1,000人、日本人9,000人)**

・在住外国人ドライバー 2017年11月24日現在 488人

○ 国籍別採用人数

国籍	韓国	中国	朝鮮	ブラジル	台湾	フィリピン	アメリカ	エジプト	ベトナム	オーストラリア	フランス	ドイツ	カナダ	不明	合計
採用数	351	65	18	5	2	2	2	2	1	1	1	1	1	36	488
割合	71.9%	13.3%	3.7%	1.0%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	7.4%	100.0%

○ 在留資格

区分	採用数	割合
永住者・定住者	412	84.4%
技術・人文知識・国際業務	5	1.0%
不明	71	14.5%
合計	488	100.0%

* 2017年11月24日までに全タク連に回答のあった数を計上

- 中国人留学生等を定時制乗務員(週28時間以内)として採用
- 国際業務ビザのインバウンド対応ドライバーへの適用(要望)
- 英語・中国語等による第2種運転免許試験の受験(要望)
- 技能実習制度へのタクシーサービス業務の指定(要望)

② 外国人対応研修・認定制度の充実・拡大（既に取り組み中）

□ 外国人対応研修・認定制度の充実・拡大に努めます。

タクシー業界では、ソフト面でのインバウンド対応として、乗務員に対する外国人対応研修を行ったり、一定の要件を満たす乗務員を認定する取組を各地域で行っています。

外国人対応研修では、外国人の習慣やタクシー乗務において必要となる基本的な会話等を学習し、外国人のお客様に対する接遇の向上に取り組んでいます。

目標 ・2019年度までに外国語対応ドライバー 9,000人養成
・2019年度までに可能な限り協会又はブロック単位で研修を実施。

外国人対応研修実施例（千葉県）

研修内容（千葉県）

- (1) 訪日する諸外国人の文化・習慣の違い
- (2) 諸外国語による挨拶とその対応
- (3) 初級会話練習（英語）
- (4) ロールプレイングによる実習



認定制度実施例1 TSTiE(タスティー)ドライバー認定制度(東京)

東京ハイヤー・タクシー協会では、平成27年より「TSTiEドライバー」の認定制度を設け英語による観光案内が可能なドライバーの育成を進めています。

平成29年3月時点で20人のTSTiEドライバーが認定されていますが、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催までに300人のTSTiEドライバー育成を目標としており、今後一層の増加が見込まれる海外からのお客様に対するサービスの向上に努めていきます。



TSTiE ドライバー認定ロゴマーク。
“Tokyo Sightseeing Taxi in English”
略して“TSTiE”。

TSTiEドライバー認定の条件

● TSTiE ドライバー認定の条件



認定制度実施例2 インターナショナルビジターズタクシー(大阪)

近畿運輸局、大阪観光局、大阪国際交流センター、タクシー事業者団体、タクシーセンター等による「大阪インターナショナルタクシー創設委員会」が企画したサービスで、英語で大阪の観光案内ができるドライバーが外国人観光客をおもてなししています。

平成29年3月末現在、下記の要件を満たす乗務員が51名認定されています。

インターナショナルビジターズタクシードライバーとは？

公益財団法人日本英語検定協会2級レベルの能力を有し、日常の英会話ができる尚且つ大阪の観光案内ができるドライバーです。

+ さらに!!

- 多くのお客様から接客能力で高い信頼を頂いている
- 外国語能力及び観光知識を有したドライバーのみが受講できるタクシー運転者研修を修了し、認定試験を合格している

これらの要件を備えた
優れたドライバーです！

予約センター

認定を受けた者が乗務するインターナショナルビジターズタクシーを電話、インターネットで予約ができるシステムを構築しています。希望ドライバーや車種等も指定することができ、多くの外国人旅行者に気軽に通常利用から観光までご利用いただけるサービスを目指しています。

ご予約について

インターナショナルビジターズタクシー予約センターをご利用ください。

予約方法

step 1

電話・インターネットでの受付

お問い合わせ事項

- ・申込者名(ホテル・会社名等)・連絡先の電話番号
- ・ファックス番号・メールアドレス・担当者名

利用詳細について

- ・配車希望日時
- ・指定場所
(※月○日○時 ○○ホテル玄関前等わかりやすく)
- ・乗車人数・運送区間 ※○～○
- ・用途(通常利用or観光)
- ・希望ドライバー氏名(第1希望、第2希望、第3希望)
- ・台数
- ・車種(ワゴン・セダン別)

- ①第1希望者のドライバーが手配できない場合は、第2、第3の順番で手配します。
- ②予約センターは依頼者から受けたタクシーの手配をタクシー会社に連絡するだけです。事故や指定した時間に到着しないなどのトラブルについて一切の責任は負いません。当事者間で解決して頂きますようお願いいたします。

step 2

認定運転者の所属する
タクシー事業者への
配車依頼

step 3

タクシー会社より
依頼のあった顧客への
連絡

step 4

タクシーの到着

できる限りお客様の要望に添えるように、当パンフレットには
ビジターズタクシードライバーの紹介をさせて頂いております。ぜひご覧ください。

電話・インターネット予約の連絡先

(受付時間) 平日AM9:00～PM5:00
(土・日・祝日及び12月29日～12月31日、1月2日～1月3日は休み)

インターナショナルビジターズタクシー予約センター

所在地	大阪市鶴見区鶴見4-5-9 (公益財団法人大阪タクシーセンター内)
電話番号	06-6933-2035
ファックス番号	06-6933-2036
メールアドレス	yoyaku@osaka-tc.or.jp
ホームページアドレス	※ホームページ開設準備中(開設後QRコード添付)

※受付時間以外は直接タクシー会社に申し込んでください。

③ 外国語接遇ドライバー専用乗り場・入構レーンの設置拡大

- 主要国際空港・主要駅での外国語接遇ドライバー専用乗り場・入構レーンの設置・拡大を進めます。

実施例1 フォーリンフレンドリータクシー(京都)

- ・ 一定の要件を満たしたドライバー及び車両を訪日外国人向けタクシー「フォーリンフレンドリータクシー」として認定。
- ・ 訪日外国人向けタクシーの専用乗り場を京都駅前に設置。
- ・ 平成29年3月からは、スマホ配車アプリの運用を開始し、京都市内のどこからでも乗車が可能となりました。

フォーリンフレンドリータクシーの状況について
(平成29年4月3日現在)



(1) 認定運転者(168名)

外国語及び接遇研修を受講した運転者

(2) 認定車両(101台)

大型スーツケースが2個以上搭載でき、各種クレジットカード及び交通系ICカードが利用可能な車両

(3) 専用乗り場

- ・ 京都駅烏丸口乗り場: 平成28年3月1日(火曜日)設置、運用時間午前9時から午後11時
- ・ 京都駅八条口乗り場: 平成28年4月18日(月曜日)設置、運用時間24時間
- ・ 平成29年4月1日(土曜日)から: 本格運行開始

実施例2 ホスピタリティタクシー(東京)

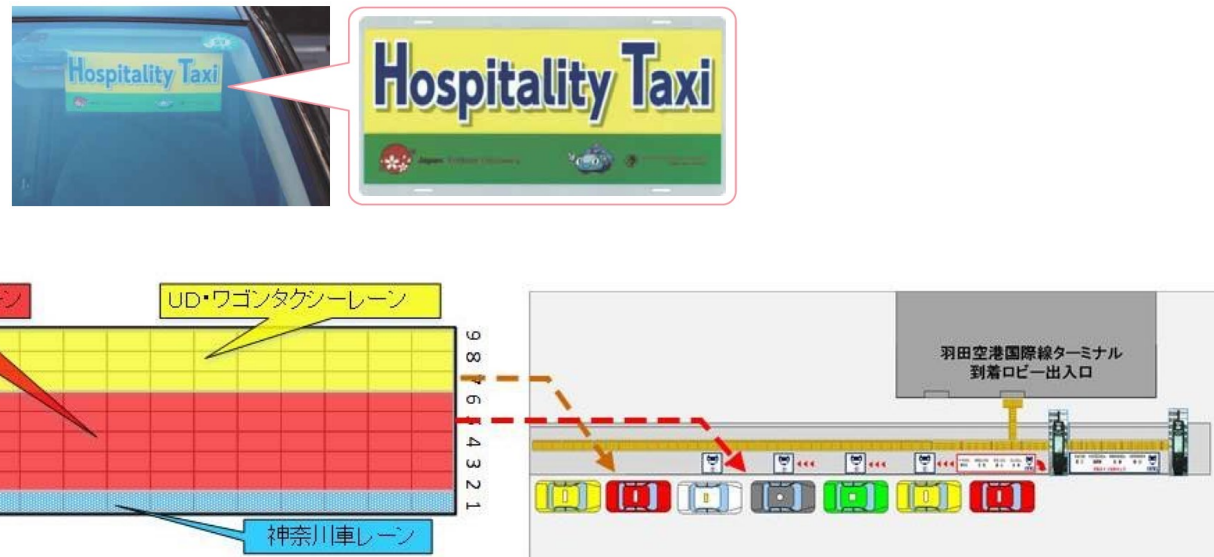
我が国の空の玄関口である羽田空港における国際線の発着枠の増加や東京が有数の観光地であること等を踏まえ、(公財)東京タクシーセンターにおいては、東京のタクシー運転者・管理者の方に外国人旅客に対応するための接客研修を実施しています。

ロールプレイ演習を取り入れた研修により、外国人の習慣やタクシー営業に必要な基本的な会話等を知る接客向上を目的とした内容で、平成29年3月末現在、7,376名が修了しています。

本研修の修了者は、「ホスピタリティタクシー」の乗務員として、外国人のお客様に安心して快適なサービスを提供します。

外国人旅客接客研修修了者専用レーン

羽田空港の国際線タクシー乗り場では、「ホスピタリティタクシー」だけが入構できる専用レーン(おもてなしレーン)を待機所に設置し、英語でコミュニケーションできるタクシーを選んでご乗車いただける乗り場として運営しています。



実施例3 タクシーコンシェルジュ(福岡)

博多駅及び福岡空港のタクシーの乗り場においては、一定の外国語対応ができるタクシーコンシェルジュを全国に先駆けて配置しました。

タクシーコンシェルジュが外国人のお客様の乗車案内、行先案内、観光案内等にあたり、サービス向上に努めています。



④ 多言語音声翻訳システムの導入

□ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、**多言語音声翻訳システムを内蔵したスマートフォン・タブレットの導入**の検討を進めます。

- 多言語音声翻訳システムは、日本語でスマートフォン・タブレットに音声を吹き込むと外国語に翻訳、また外国語で音声を吹き込むと日本語に翻訳してくれるソフトです。
- 現在、国とタクシー業界、KDDI等が一体となり、国立研究開発法人情報通信研究機構の「ボイストラ(29言語に対応)」を使用したタクシーにおける多言語音声翻訳システムの実証実験が行われています。

多言語音声翻訳システムを活用した社会実験

東京都、鳥取県及び沖縄県では、多言語音声翻訳システム内蔵のタブレットを搭載したタクシーによる社会実験を行っています。



多言語通訳サービス

一部のタクシー事業者では、電話を用いた通訳サービスを導入し、外国人のお客様とスムーズにやりとりをすることにより、サービスの向上に努めています。

▶ サービスの流れ

① サービスの必要なお客様は乗務員へ同時通訳利用の意思表示を行い、乗務員へ通訳言語を伝える。

② 乗務員が同時通訳サービス業者へ電話をかけて、通訳が必要な言語を伝え、お客様に電話を渡す。

③ お客様は電話に向かって要望を伝え、乗務員に電話を渡す。

④ 乗務員は通訳してもらったお客様の要望を聞く。

その後は繰り返し

2-3 決済の不安解消

① キャッシュレス決済への対応

□ 海外から日本を訪れたお客様にスムーズにタクシー運賃をお支払いいただけるようクレジットカード・電子マネー・交通ICカード・Alipay・Wechatpay対応決済端末の導入を促進しています。

- 平成29年5月に「クレジット等決済用端末促進計画」を策定し、2020年度までに決済用端末の各県普及率の倍増計画を推進しています。
- 平成29年3月末現在、全国で約108,000台がクレジット決済用端末機器を導入しています。

目標

倍増計画を前倒し実施し、2018年度までに3大都市圏において法人タクシーのキャッシュレス対応100%、2019年度までに地方部で対応車両の普及率倍増を目指します。

2016年 3大都市圏 79.0%
地方部 36.7%

◆ 銀聯カード、Alipay、WeChatpayには、既に一部会社では対応しています。

銀聯カード



Alipay



WeChatpay



(例) 多言語対応決済タブレット

※3大都市圏は東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫。地方部はそれ以外

② 外国語接遇・キャッシュレス決済対応車両の見える化

- 一定の要件を満たした外国語接遇・キャッシュレス決済対応車両にステッカーを表示して見える化を図ります。(2018年度中検討)

【外国語接遇・キャッシュレス対応ステッカー交付要件(案)】

- 外国語接遇対応ドライバーが乗務する車両
- 多言語音声翻訳システムまたは多言語タブレットを搭載する車両
- クレジットカード等キャッシュレス決済機を搭載する車両
- UDタクシー等大容量ラゲージスペース車両

* UDタクシー(ユニバーサルデザインタクシー)

- ユニバーサルデザインタクシーは、セダン型車両に比べて車両後部のトランクスペースが広く確保されていることから、大きなスーツケース等を携帯する観光客の利用に最適です。
- 東京タクシー業界では、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催までに、都内のタクシー約5万台のうちの2割にあたる1万台の導入を目指します。

訪日外国人に分かりやすいシンボルマークを検討

参考例

タックスフリーシンボルマーク



2-4 関係機関・団体と連携したプロモーション活動

① 訪日外国人に対するタクシーの利用・予約方法等のプロモーション活動

- 訪日外国人旅行客を多く取り扱う旅行会社・ランドオペレーターに対するパッケージツアーへの組み入れの協力依頼。
- LCC・クルーズ船の販売チャンネル、旅行会社を通じてタクシーの利用・予約方法等の紹介・周知。
- ホテル・旅館業者の協力を得てフロント等に観光タクシーの外国語パンフレットの備え付け。

② JNTOと連携した海外プロモーション活動

- JNTO海外事務所、国内認定外国人観光案内所に観光タクシーの利用・予約方法等の外国語版パンフレットの備え付け等JNTOと連携したプロモーション活動を推進。
- SNS、WEBサイトを活用したタクシーのPR活動。

③ 訪日外国人のニーズに対応した観光・周遊ルートの開発

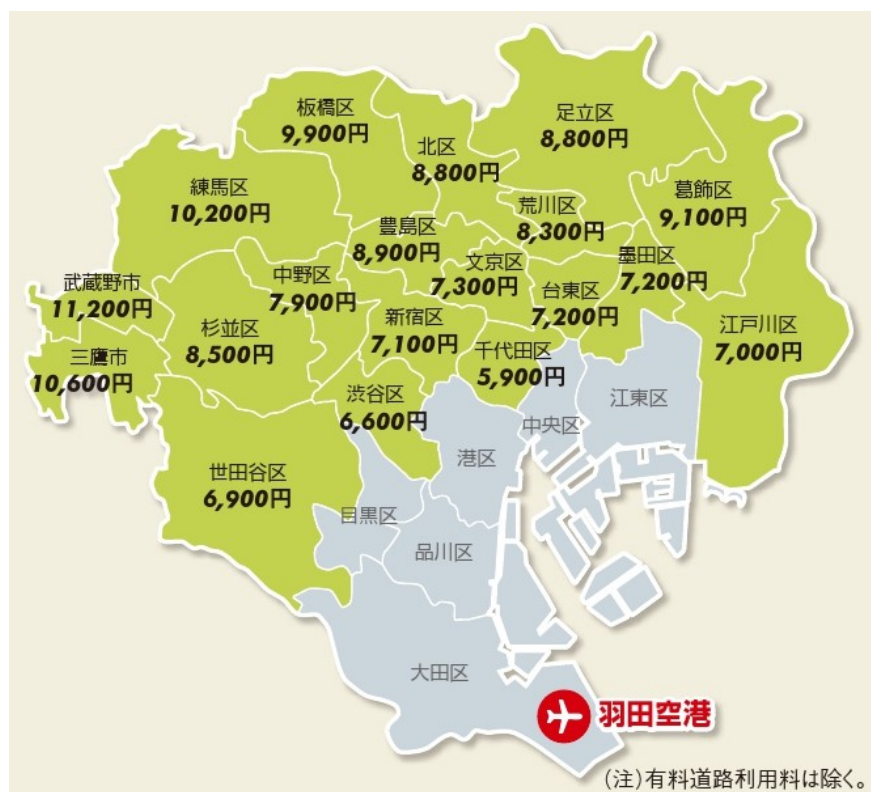
- 訪日外国人のニーズに対応した観光・周遊ルートを開発を進めます。
 - 県・市町村観光担当部門、観光協会、旅行会社等の協力を得て訪日外国観光客を対象に希望する移動手段や行ってみたい観光地等のアンケート調査を実施。
 - ニーズに対応した観光・周遊ルートを開発。
 - 例) 空港定額運賃(参考例1)
 - 空港・主要駅からの長距離観光コース(参考例2)
 - 観光型乗合タクシーの活用(参考例3)
 - グルメスポット巡り(参考例4)

* 参考例は国内向けに開発されたものである。

参考例1 空港定額運賃

タクシー業界では、観光地を直接ご案内するだけでなく、ご自宅から空港、空港からご自宅の移動の際に、利用しやすい定額運賃の導入に取り組んでいます。旅行だけでなく、ビジネスにおける出張等の際にも快適な移動をご提供いたします。

羽田空港定額運賃の例



平成22年10月21日より、国際線ターミナルの供用開始に伴い、羽田空港と都内各エリア間に「定額運賃制度」を導入し、メーターより10～30%程度安く、渋滞等による値上がりの心配の無い定額運賃によるサービス提供に努めています。

羽田空港までご利用の際には、事前予約が必要ですが、羽田空港からからご利用の際には、「国際線ターミナル」タクシー乗り場及び「国内線ターミナル」タクシー乗り場から予約なしでご利用いただけます。

羽田空港 定額運賃

要ご予約 羽田空港までご利用の場合は、ご利用1時間前までにお申し込みください。
【ご予約は各タクシー会社または無線配車センターへ。】

参考例2 東京長距離観光コース

富士山や富岡製糸場等の世界遺産登録等をきっかけとし、タクシーによる東京から遠方への観光需要が高まりました。各事業者により、東京～富士箱根、東京～富岡製糸場・草津温泉、東京～御殿場プレミアム・アウトレット等の長距離観光コースを設定しています。

長距離観光コースの例

【観光ルート名】 モデルコース	運賃額		
	普通車	大型車	特定 大型車
【富士1日観光コース】 都内—河口湖—富士スバルライン—富士山5合目—忍野八海—山中湖—都内	59,960	60,990	71,960
【富士山+御殿場プレミアムアウトレット1日観光コース】 都内—河口湖—富士スバルライン—富士山5合目—山中湖—御殿場プレミアムアウトレット—都内	59,960	60,990	71,960
【御殿場プレミアムアウトレット1日ショッピングコース】 都内—御殿場プレミアムアウトレット—都内	59,960	60,990	71,960
【富士山+箱根1日観光コース】 都内—河口湖—山中湖—忍野八海—芦ノ湖—箱根湯本—都内	59,960	60,990	71,960
【箱根1日観光コース】 都内—箱根IC—箱根湯本(散策)—富士屋ホテル(車窓)—箱根芸術の森美術館—芦ノ湖—都内	59,960	60,990	71,960
【日光1日観光コース】 都内—日光東照宮—いろは坂—華厳の滝—戦場ヶ原—竜頭の滝—都内	78,960	79,990	94,960

東京23区、武蔵野市、三鷹市内ならどこでもご希望の場所にお迎え・お送りいたします。社内認定を受けたドライバーが現地をご案内。エリア内であればコースのアレンジも可能で、お得な定額運賃で安心してご利用いただけます。

運賃は、富士山・箱根なら59,960円、日光なら78,960円(ガイド料金を含む。このほかワゴン指定料、駐車場料金、高速料金、乗務員指定料、昼食代、見学料等が別途必要。)



参考例3 観光型乗合タクシー

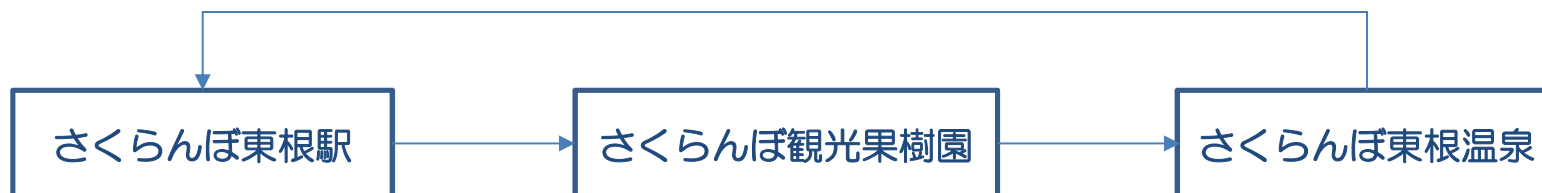
乗合タクシーは、主にバスが運行できない過疎地域等において生活交通を確保するために運行されていますが、観光地の見所を効率よく廻りたいときに便利で割安な観光型乗合タクシーも運行しています。
平成28年3月末現在 全国で257コースの観光型乗合タクシーが運行しています。

山形県東根市 さくらんぼ「狩りっくん」の例

運行期間:6月11日～7月3日(平成28年)

運賃:大人1人500円(子ども及び障害者等割引適用者250円)

利用の際は、さくらんぼ東根駅前臨時観光案内所にて受付、乗車券をお買い求めいただくことができます。
さくらんぼ狩りへの移動に最適でさくらんぼ狩りの後は温泉で疲れを癒すことができます。



■ 運行時刻表 《運行期間6/11(土)～7/3(日) 毎日運行》				
便数	さくらんぼ東根駅 臨時観光案内所発	さくらんぼ 観光果樹園	さくらんぼ 東根温泉足湯前	さくらんぼ東根駅 臨時観光案内所着
1	9:40	9:55	10:15	10:25
2	10:40	10:55	11:15	11:25
3	11:40	11:55	12:15	12:25
4	12:30	12:45	13:05	13:15
5	13:30	13:45	14:05	14:15
6	(送迎便)	14:45	15:05	15:15



参考例4 グルメスポット巡り

香川県さぬきうどんタクシーの例

香川県内には900店くらいのうどん屋さんがあります。各店により、麺のおいしさ、独特のコシ、ダシがおいしい、のどごしがよい等その店独特の「うどん」を楽しむことができます。

そんなうどん屋さんをタクシー乗務員が通常の時間制運賃より1割程度安い運賃でお客様をご案内します。

利用時間	車種別運賃				店舗数の 目安(注)
	特大車	大型車	中型車	小型車	
30分	3,350円	3,150円	2,350円	2,150円	1～2
1時間	6,700円	6,300円	4,700円	4,300円	1～2
1時間30分	10,050円	9,450円	7,050円	6,450円	2～3
2時間	13,400円	12,600円	9,400円	8,600円	2～3
2時間30分	16,750円	15,750円	11,750円	10,750円	2～4
3時間	20,100円	18,900円	14,100円	12,900円	2～4
3時間30分	23,450円	22,050円	16,450円	15,050円	2～5
4時間	26,800円	25,200円	18,800円	17,200円	2～5
4時間30分	30,150円	28,350円	21,150円	19,350円	2～5
5時間	33,500円	31,500円	23,500円	21,500円	2～5
5時間30分	36,850円	34,650円	25,850円	23,650円	2～6
6時間	40,200円	37,800円	28,200円	25,800円	2～6

(注)但し、うどん店の混み具合によっては、目安の店舗数を回ることができない場合があります。

